

2013.11.4.

米子コンベンションセンター



SOROPTIMIST

Best for Women

国際ソロプチミスト米子認証40周年記念Thankfulコンサート

辰巳琢郎 Presents

音楽で巡る情熱の国スペイン



辰巳琢郎



辰巳真理恵



田中俊太郎

愛の妙薬

○ Pamplona

ツィゴイネルワイゼン

Barcelona ○

SPAIN

ドンカルロ

○ Madrid



灘尾彩

ラ・マンチャの男

フィガロの結婚

セヴィリアの理髪師

カルメン

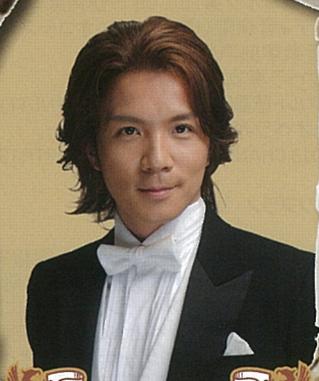
○ Sevilla

○ Granada

グラナタ



安部可菜子



山本耕平

13:15開場 / 14:00開演
S席3500円 A席3000円

協賛/ 後援/ 問い合わせ先/ チケット販売場所
米子市教育委員会 国際ソロプチミスト米子事務所 米子コンベンションセンター/米子市文化ホール
新日本海新聞社 米子支店 電話090-3375-7567
米子市教育委員会 国際ソロプチミスト米子事務所 米子コンベンションセンター/米子市文化ホール



SOROPTIMIST
Best for Women

国際ソロプチミスト米子認証40周年記念Thankfulコンサート

ご挨拶

国際ソロプチミスト米子は今年度11月26日、認証40周年を迎えることになりました。永年に亘って女児女性の生活向上を目指した奉仕活動を継続できましたのは、常に温かくお支え下さった地域のみならず、国際ソロプチミスト姉妹クラブのみなさまのご指導の賜物でございます。この感謝とお礼の気持ちを「認証40周年記念Thankfulコンサート」に込めましてお届け出来ますことは、会員一同大きな喜びでございます。

これまで私たちは地元出身のアーティストの大成を願って応援してまいりましたが、今回は、米子市が誇るテノール歌手、山本耕平さんのご協力を得まして、辰巳琢郎さんのタクスオフィスの企画に委ねることになりました。山本耕平さんは、2014年2月の東京二期会フランクフルト歌劇場提携公演「ドン・カルロ」のタイトルロールに抜擢された日本オペラ界の超新星です。

辰巳琢郎さんを司会・音楽ナビゲーターに、辰巳さんの長女で、テレビでも大活躍のソプラノ辰巳真理恵さんと、松江市出身の大型バリトン田中俊太郎さん、そしてテノールの山本耕平さん、チェロの灘尾彩さん、ピアノは安部可菜子さんと、米子市出身の若手演奏家が総出演いたします。

どんな舞台が表現されるのでしょうか、わくわくいたします。

この午後の贈り物が、多くの皆さまにお楽しみいただき、皆さまの明日への活力となりますことを念じて、ご案内いたします。

国際ソロプチミスト米子
会長 早原 彰子

<辰巳琢郎:俳優>

大阪市出身。

京都大学文学部在学中は、関西で最も人気のあった『劇団そとばこまち』を主宰。

俳優としてだけでなくプロデューサー、演出家として、'80年代前半の学生演劇ブームを創出する。

卒業と同時にNHK朝ドラ『ロマンス』で全国区デビュー。以来、知性・品格・遊び心の三拍子揃った俳優として幅広いジャンルで活躍。

自ら企画、出演する『辰巳琢郎の葡萄酒浪漫』(BSジャパン)、『辰巳琢郎の家物語〜リモデル☆きらり』(BS朝日)が好評放映中。

また、クラシカジャパン(CS)にて『クラシック新時代』のナビゲーターも務めている。

乗馬、囲碁、俳句等趣味も多彩。著書は『道草のすすめ』『辰巳ワイナリー』など。

日本ワインを愛する会副会長。日本ソムリエ協会名誉ソムリエ。観光庁アドバイザー。近畿大学文芸学部客員教授。国連WFP協会顧問。

<山本耕平:テノール >

鳥取県出身。

08'イタリア声楽コンクール第1位、09'日伊声楽コンクール第1位、

11'ミラノ・ヴェルディ音楽院(伊)ピエニオコース修了。

東京藝術大学音楽学部声楽科首席卒業。

同大学大学院オペラ専攻を首席修了。

2014.2フランクフルト歌劇場提携公演「ドン・カルロ」タイトルロールに抜擢されたオペラ界の超新星である。

二期会会員。2013 CHANEL Pygmalion Days ARTISTS。

<辰巳真理恵:ソプラノ >

大阪府出身。

東京音楽大音楽科卒業。同大学大学院修士課程声楽専攻独唱研究領域修了。現在、二期会オペラ研修所第58期在籍中。

高校2年の春、宮本亜門演出の「キャンディード」に出会い衝撃を受け、医学部志望から音大志望へと180度の方向転換を執行する。

2013年3月オペラ「魔笛」パパゲーナ役にてオペラデビュー。

同7月には、山本耕平と歌った(辰巳琢郎作詞・千住明作曲)「乾杯の歌〜KANPAI SONG」をリリース。

<田中 俊太郎:バリトン>

鳥根県出身。

東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。同大学大学院修士課程独唱専攻修了。博士後期課程在学中。2011年英国オールドバラにおいて英国歌曲のマスタークラスを受講。2012年芸大合唱定期においてソリストを務めるほか、奏楽堂モーニングコンサートにおいて江文也《生蕃四歌曲集》を芸大フィルと共に戦後初演を果たす。2013年芸大プロジェクトにおいてルイージ・ノーノ《ガルシア・ロルカへの墓碑銘》を演奏。

<安部 可菜子:ピアノ>

鳥取県出身。東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校、同大学、同大学院修士課程修了。2007年、上野学園大学を卒業。2003年鷺見三郎顕彰事業に於いて、澤和樹氏と共に共演。2005年鳥取県ピアノ人材発掘オーディションで、県知事賞受賞。2007年皇居内桃華楽堂演奏会出演。紀尾井ホールにてソリサイタルを行う。現在上野学園ピアノ科助教。東京芸術大学管打楽器科伴奏助手。

<灘尾 彩:チェロ>

鳥取県出身。洗足学園大学ソリストコース修了。札幌ジュニアチェロコンクールにて優秀賞。鳥取県管弦打楽器人材発掘オーディションにて県知事賞受賞。大阪センチュリー交響楽団、東京弦楽合奏団、ポーランド室内管弦楽団と共に共演。ダニエル・ミュラー=ショット、アラン・ムニエ、チャバ・オンツァイ、ゲオルク・ファウスト各氏のマスタークラスを受講。トウキョウ・モーツァルト・プレーヤーズ、スーパー・チェロ・アンサンブル・トウキョウメンバー